

神奈川・東京地理教育研究会

# 世界から来た隣人と遊ぶ

## 金井真紀さん 講演会

日本はドイツ、米国、スペインに次ぐ世界4位の「移民受け入れ国」ですが、日本政府は「技能実習制度」で低賃金労働力としてのみ、入国を認めています。

ベトナム戦争後、カトリックや国連難民高等弁務官事務所の支援もあり、兵庫県姫路市、神奈川県大和市を中心に約1万人のインドシナ難民を受け入れましたが、それ以降は閉鎖的な政策をとり続けています。NGO「難民支援協会」の初代表理事は、鴨澤巖（法政大名誉教授）でした。

今回は、2022年より「難民・移民フェス」実行委員を担っておられる金井真紀さんに現状と人権状況をお話いただきます。

11月11日（土）14時－16時半

千代田区九段上集会室（九段さくら館／九段南2-9-6）  
資料代500円



JR・東京メトロ有楽町線・南北線・都営新宿線市ヶ谷駅から徒歩15分、東京メトロ東西線・半蔵門線・都営新宿線九段下駅から徒歩13分、東京メトロ半蔵門線半蔵門駅から徒歩13分、都バス九段3丁目から徒歩3分

### 金井真紀（かない・まき）さん

1974年生まれ。テレビ番組の構成作家、酒場のママ見習いなどを経て2015年より文筆家・イラストレーター。著書に『パリのすてきなおじさん』（柏書房）、『聞き書き世界のサッカー民 スタジアムに転がる愛と差別と移民のはなし』（カンゼン）、『日本に住んでる世界のひと』（大和書房）、『おばあちゃんは猫でテーブルを拭きながら言った世界ことわざ紀行』（岩波書店）など。2022年より「難民・移民フェス」実行委員。



### 《第4回難民・移民フェス》

2023年11月4日11時 杉並区・柏の宮公園で開催予定

・京王井の頭線「浜田山駅」徒歩5分

・南北バスすぎ丸（浜田山・下高井戸間、さくら路線）

「柏の宮公園入口」下車徒歩5分

一人ひとりの話を、のんびりじっくり聞いてきた。  
いろいろな国から来た、隣人たちの生活物語。  
本を通じた「聴き合い」から、新たな世界への扉がはまります。  
聴き書きの物語が、心を繋ぎます。  
大和書房 金井ワールドの到達点！ 秋上チキ  
世界のひと